

厚生労働省岩手労働局発表  
令和8年4月23日（木）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 田上博教  
課長補佐 千田智勝  
（電話） 019-604-3007

報道関係者 各位

令和7年の確定値及び令和8年1月～3月分の  
労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和7年の死亡者数は減少、死傷者数は増加～  
～令和8年1月～3月の死傷者数は前年同期比で12.8%の増加～

岩手労働局（局長 かわまた 川又 しゅうじ 修司）は、令和7年の確定値及び令和8年1月～3月の県内の全業種における労働災害による死亡者数と死傷者数（休業4日以上）の状況を取りまとめました。

なお、岩手労働局においては令和5年度を初年度とする5カ年計画である「第14次労働災害防止計画」（以下「14次防」という。）に基づく各種労働災害防止対策を推進し、死亡災害を令和9年までに年間19人以下、死傷者数を令和4年（1,515人）と比較して令和9年までに減少にさせることを目標としていますが、令和7年においては死亡災害及び死傷災害ともに目標を達成している状況です。

【令和7年（確定値）の労働災害発生状況について】

令和7年の死亡者数は7人で、前年比で3人の減少となり過去最少となりましたが、死傷者数は1,393人で、前年比で27人（2.0%）の増加となりました。

増加した死傷者数について、事故の型別で最も多い転倒災害、次に多い墜落・転落災害が増加したこと、また、熱中症が増加したことなどから、死傷者数が前年より増加しました。

**【令和8年（1～3月）の労働災害発生状況について】**

令和8年1月～3月の死亡者数は2人で、前年同期比で1人の増加、死傷者数（3月末現在の速報値）は344人で、前年同期比で39人（12.8%）の増加となっています。

令和8年1月～3月の死傷者は、転倒災害によるものが約半数の167人となっていて、その多くは季節要因によるものが占めています。しかしながら、転倒災害は年間を通じて発生しているところです。

**【今後の労働災害防止活動について】**

14次防においては、上記目標を達成するため、転倒災害防止対策など労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進、業種別の労働災害防止対策の推進などを重点事項として推進しており、引き続きこれら重点事項の取組みを推進してまいります。

また、増加している熱中症についても、本年も5月から9月にかけて「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、暑さ指数（WBGT）の把握、早期発見のための体制整備など熱中症予防について働きかけてまいります。

## I 令和7年の労働災害発生状況（確定値）

### 1 死亡災害【表1】（P. 3）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は7人で、前年と比べ3人の減少となり、過去最少となりました。

#### （2）業種別の状況

業種は、「製造業」、「畜産・水産業」がそれぞれ2人、「運輸交通業」、「農林業」、「接客娯楽業」がそれぞれ1人となっています。

### 2 死傷災害（休業4日以上）【表2】（P. 4）、【グラフ1】、【グラフ2】（P. 5）、【参考3】（P. 8）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,393人で、前年比で27人（2.0%）の増加となっています。

#### （2）業種別の状況[大分類]

① 前年比で増加数の多い順に、「接客娯楽業」89人（前年比+17人、+23.6%）、次いで、「製造業」293人（同+14人、+5.0%）及び「運輸交通業」162人（同+14人、+9.5%）、「通信業」19人（同+6人、+46.2%）、「商業」209人（同+5人、+2.5%）、となっています。

② 前年比で減少数の多い順に、「建設業」177人（前年比-21人、-10.6%）、次いで、「畜産・水産業」63人（同-7人、-10.0%）、「保健衛生業」161人（同-6人、-3.6%）、「農林業」62人（同-3人、-4.6%）となっています。

#### （3）事故の型別状況

最も多い事故の型は「転倒」によるもので、409人（29.4%）となっています。次いで、「墜落・転落」235人（16.9%）、「動作の反動・無理な動作」185人（13.3%）、「はさまれ・巻き込まれ」141人（10.1%）、「激突」76人（5.5%）、「切れ・こすれ」74人（5.3%）、「交通事故（道路）」68人（4.9%）、「激突され」61人（4.4%）、「飛来・落下」48人（3.4%）、「高温・低温物との接触」37人（2.7%）となっています。

### 3 新型コロナウイルス感染症による労働災害【別表1】（P. 9）

新型コロナウイルス感染症による労働災害は69人で、前年比で241人（77.7%）の減少となっています。

## II 令和8年（1月～3月）の労働災害発生状況（令和8年3月末現在の速報値）

### 1 死亡災害【表3】（P.10）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は2人で、前年同期と比べ1人の増加となっています。

#### （2）業種別の状況

業種は、「運輸交通業」、「農林業」がそれぞれ1人となっています。

### 2 死傷災害（休業4日以上）【表4】（P.11）、【グラフ3】、【グラフ4】（P.12）、【参考6】（P.15）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は344人で、前年同期比で39人（12.8%）の増加となっています。

#### （2）業種別の状況[大分類]

① 前年同期比で増加数の多い順に、「製造業」74人（前年同期比+19人、+34.5%）、次いで、「商業」65人（同+15人、+30.0%）、「畜産水産業」16人（同+6人、+60.0%）、「通信業」9人（同+4人、+80.0%）、「接客娯楽業」19人（同+2人、+11.8%）となっています。

② 前年同期比で同数は、「農林業」16人となっています。

③ 前年同期比で減少したのは、「運輸交通業」35人（前年同期比-6人、-14.6%）、次いで、「建設業」37人（同-2人、-5.1%）となっています。

#### （3）事故の型別状況

最も多い事故の型は「転倒」によるもので、167人（48.5%）となっています。次いで、「墜落・転落」41人（11.9%）、「動作の反動・無理な動作」22人（6.4%）、「はさまれ・巻き込まれ」21人（6.1%）、「交通事故（道路）」21人（6.1%）、「飛来・落下」18人（5.2%）、「切れ・こすれ」15人（4.4%）、「激突」12人（3.5%）、「激突され」9人（2.6%）となっています。

### 3 新型コロナウイルス感染症による労働災害【別表2】（P.16）

新型コロナウイルス感染症による労働災害は46人で、前年同期比で29人の増加となっています。

## III 今後の労働災害防止活動について

14次防においては、当該計画の目標（※）を達成するため、転倒災害防止対策など労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進、業種別の労働災害防止対策の推進などを重点事項として推進しており、引き続きこれら重点事項の取組みを推進してまいります。

また、増加している熱中症についても、本年も5月から9月にかけて「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、暑さ指数（WBGT）の把握、早期発見のための体制整備など熱中症予防について働きかけてまいります。

（※）死亡災害を令和9年までに年間19人以下、死傷者数を令和4年（1,515人）と比較して令和9年までに減少にさせる。

【表1】

## 令和7年 死亡災害発生状況（確定）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	一関	製造業 (パルプ・紙製造業)	3月	土	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、転落	建築物、構築物	沈殿槽の周囲に付設する高さ10mにある通路において、手すりに付設したフックにホースをかける作業を行っていたところ墜落し死亡した。
2	盛岡	畜産・水産業 (畜産業)	5月	木	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	整地・運搬・積み込み用機械	養鶏場において、被災労働者は運転していたトラクターショベルとともに法面から転落し、被災労働者がトラクターショベルの下敷きとなり死亡した。
3	二戸	畜産・水産業 (水産業)	7月	水	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	はさまれ・巻き込まれ	その他の動力運搬機	定置網の補修作業を行うにあたり、被災者が補修用具を取るために船上を移動していたところ、足元にあったドラムの操作レバーに触れたためドラムが作動し、ロープとともに右足や衣類がドラムに巻き込まれた。
4	花巻	製造業 (食料品製造業)	7月	木	男	50歳代 (30年以上)	はさまれ・巻き込まれ	混合機、粉碎機	蒸練機を使用して生地を仕込む作業で、紙袋に入った砂糖を持ち上げて投入していたところ、回転部に紙袋ごと手が巻き込まれ、手首を切断したものの療養中であったが死亡した。
5	花巻	接客娯楽業 (旅館業)	10月	木	男	60歳代 (1年未満)	その他	その他の環境等	露天風呂の清掃作業中、野生のクマに襲われ、出血性ショックにより死亡した。
6	盛岡	運輸交通業 (道路貨物運送業)	12月	木	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、転落	その他の装置等	フォークリフトのフォーク部分にパレットを乗せて持ち上げた状態で、パレット上で作業を行った後、地上へ降りるために、昇降用の梯子から降りていた際に墜落したものの療養中であったが死亡した。
7	一関	農林業 (林業)	12月	土	男	80歳代 (30年以上)	激突され	立木等	私有林において、被災者がチェーンソーを用いて立木を伐倒したところ、付近にある根が腐っていた木が倒れ、被災者に激突した。

## 業種などの内訳

業種別	製造業 2人 (0人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 0人 (5人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 1人 (2人)	商業 0人 (0人)	左記以外 3人 (2人)	7人 (10人)
監督署別	盛岡 2人 (2人)	宮古 0人 (0人)	釜石 0人 (1人)	花巻 2人 (4人)	一関 2人 (0人)	大船渡 0人 (0人)	二戸 1人 (3人)	
事故の型別	墜落・転落 3人 (2人)	転倒 0人 (0人)	飛来・落下 0人 (1人)	崩壊・倒壊 0人 (0人)	激突され 1人 (3人)	はさまれ・巻き込まれ 2人 (1人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との接触 0人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (0人)	交通事故(道路) 0人 (1人)	その他 1人 (2人)	

注：( )内は前年

【表2】

## 令和7年労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和7年1月～12月

岩手労働局

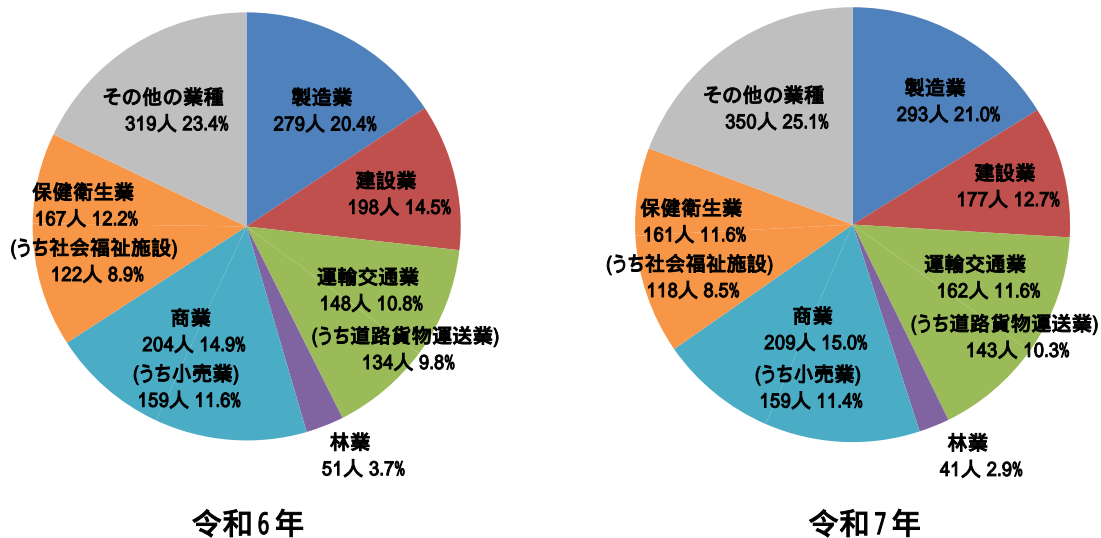
業種	令和7年		岩手局 令和6年		増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	数	(内数)	数	(内数)								
製造業	食品	26 (12)	28 (5)	-2	-7.1%	2 (2)	5 (2)	7 (3)	3 (2)	14 (4)	7 (2)	2 (1)
	水産食料品	86 (26)	77 (26)	9	11.7%	24 (7)	4		① 25 (7)	4 (1)	4 (1)	15 (7)
	上記以外の食料品	6 (1)	7 (2)	-1	-14.3%				2	1	1	2 (1)
	繊維・衣服その他繊維製品	31 (4)	25	6	24.0%	5 (2)	6 (1)	3	3	3	4	7 (1)
	木材・木製品、家具・装備品	9 (1)	10 (1)	-1	-10.0%	3			4	① 2 (1)		
	パルプ・紙、印刷・製本	17	17 (2)	0	0.0%	4			9	2	1	
	化学工業	11 (1)	16 (3)	-5	-31.3%		1	1	2	4	1	
	窯業土石	12 (3)	5 (1)	7	140.0%	2 (1)			2	4 (1)		2 (1)
	鉄鋼業、非鉄金属	20 (5)	22 (4)	-2	-9.1%	3	1		11 (1)	5 (4)		
	金属製品	24 (7)	20 (4)	4	20.0%	4			10 (3)	2 (1)		1 (1)
	一般機械器具	10 (5)	15 (7)	-5	-33.3%	2	1 (1)		2 (1)	4 (2)		1 (1)
	電気機械器具	21 (3)	16 (3)	5	31.3%	2			12 (1)	4 (1)		2 (1)
	輸送用機械製造	2 (2)	3 (2)	-1	-33.3%	1 (1)			1 (1)			
電気・ガス	18 (4)	18 (7)	0	0.0%	5 (1)			3 (1)	4 (1)	2 (1)	2	
その他の製造	293 (74)	279 (67)	14	5.0%	57 (14)	18 (4)	26 (5)	① 89 (18)	① 49 (15)	20 (4)	34 (14)	
小計	1	4 (1)	-3	-75.0%			1					
鉱業												
建設業	土木工事	52 (8)	67 (8)	-15	-22.4%	18 (3)	4 (1)	5 (2)	13 (1)	6 (1)	1	5
	鉄骨・鉄筋家屋	20 (6)	15 (4)	5	33.3%	10 (2)		1 (1)	8 (2)			1 (1)
	木造家屋	54 (8)	49 (7)	5	10.2%	16 (2)		3 (1)	13 (2)	10 (1)	5	7 (2)
	その他の建築工事	26 (3)	31 (6)	-5	-16.1%	9 (1)	5 (1)		7 (1)		1	4
	その他の建設	25 (4)	36 (2)	-11	-30.6%	9 (1)	1	2	8 (3)	2	2	1
運輸交通業	小計	177 (29)	198 (27)	-21	-10.6%	62 (9)	10 (2)	11 (4)	49 (9)	18 (2)	9	18 (3)
	道路貨物運送業	143 (20)	134 (30)	9	6.7%	① 52 (6)	3 (1)	2	62 (11)	13 (2)	3	8
貨物取扱	その他の運輸交通業	19 (8)	14 (4)	5	35.7%	10 (5)	3		1	2 (1)	1	2 (2)
	小計	1	6 (2)	-5	-83.3%		1					
農業	農業	21 (4)	14 (3)	7	50.0%	6 (1)	1		7 (1)	4 (1)	1	2 (1)
	林業	41 (2)	51 (5)	-10	-19.6%	9 (1)	7	3	3	① 5	2	12 (1)
畜産	畜産	49 (8)	57 (7)	-8	-14.0%	① 12			11 (1)	8 (2)	4 (1)	14 (4)
	水産業	14 (2)	13 (3)	1	7.7%		3	2		5 (2)	① 4	
商業	小売業	159 (72)	159 (67)	0	0.0%	56 (27)	13 (5)	7 (3)	53 (26)	14 (4)	9 (3)	7 (4)
	その他の商業	50 (17)	45 (17)	5	11.1%	17 (4)	1 (1)	4 (1)	19 (9)	6 (1)		3 (1)
通信業	小計	19 (9)	13 (1)	6	46.2%	7 (4)	1 (1)	1 (1)	5 (3)	2	1	2
	社会福祉施設	118 (40)	122 (50)	-4	-3.3%	45 (14)	10 (4)	14 (4)	20 (2)	13 (6)	6 (4)	10 (6)
保健衛生業	その他の保健衛生業	43 (22)	45 (19)	-2	-4.4%	14 (8)	5 (4)	3 (2)	11 (2)	8 (4)	1 (1)	1 (1)
	旅館業	30 (16)	23 (12)	7	30.4%	10 (6)	4 (1)		① 10 (6)	3 (1)	2 (2)	1
接客娯楽業	飲食店	45 (16)	35 (8)	10	28.6%	28 (8)	1 (1)	2 (1)	7 (1)	5 (3)		2 (2)
	その他の接客娯楽業	14 (5)	14 (7)	0	0.0%	9 (4)	1 (1)		3			1
その他	ビルメンテナンス業	42 (27)	36 (28)	6	16.7%	16 (12)	3 (1)	3 (1)	17 (12)	2		1 (1)
	その他(上記以外の全ての業種)	114 (38)	104 (31)	10	9.6%	63 (24)	4	6 (3)	19 (5)	9 (4)	2	11 (2)
合計	1,393 (409)	1,366 (389)	27	2.0%	② 473 (147)	89 (26)	85 (25)	② 386 (106)	② 161 (46)	66 (17)	① 133 (42)	
前年同月数					② 481 (161)	74 (10)	88 (26)	④ 356 (105)	151 (40)	59 (10)	③ 157 (37)	
増減数					-8	15	-3	30	10	7	-24	
増減率					-1.7%	20.3%	-3.4%	8.4%	6.6%	11.9%	-15.3%	

(注) 令和7年は令和7年の確定値、令和6年は令和6年の確定値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

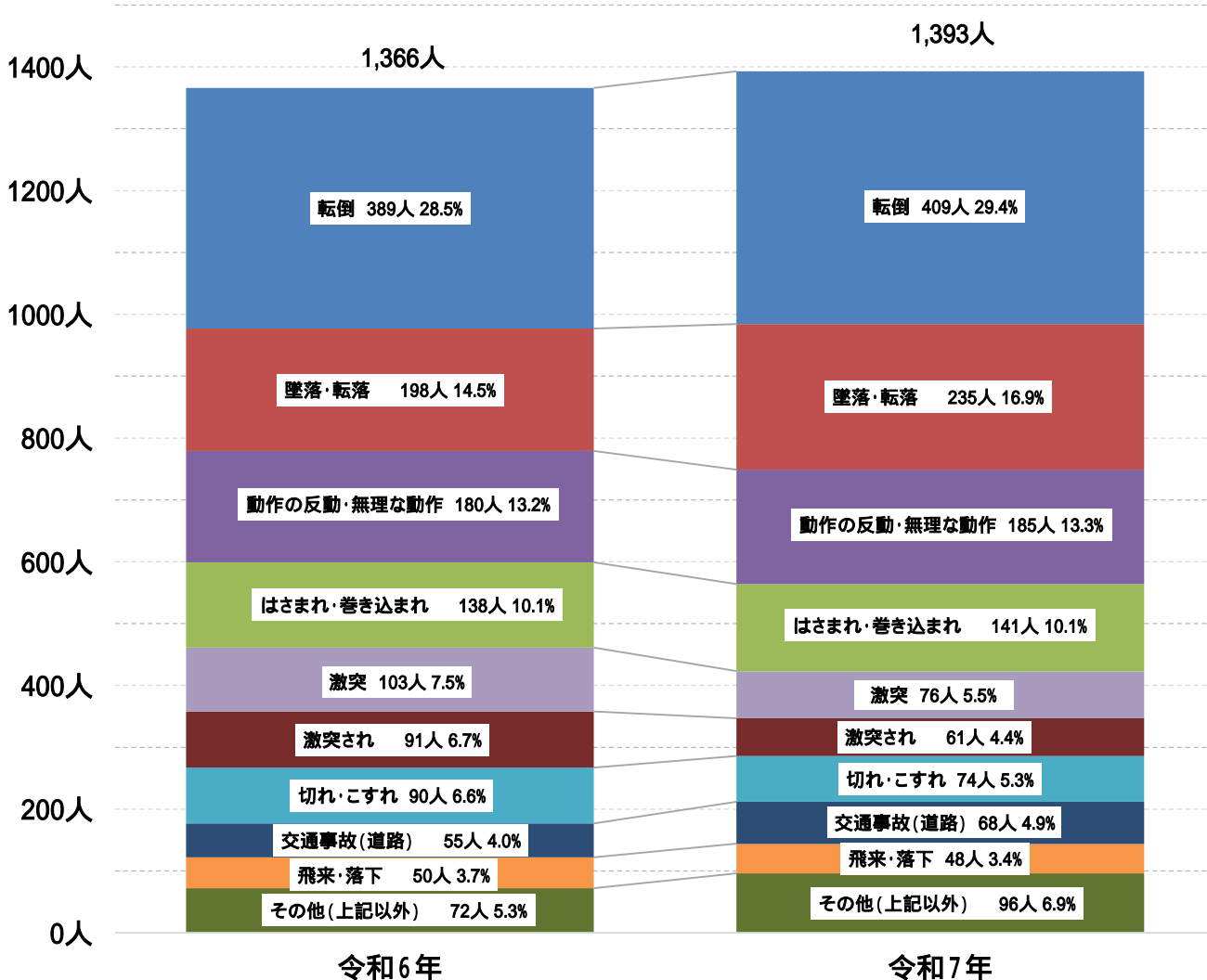
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【グラフ1】 令和6年・令和7年 業種別労働災害発生状況\*



\* 令和6年は令和6年の確定値、令和7年は令和7年の確定値

【グラフ2】 令和6年・令和7年 事故の型別労働災害発生状況\*



\* 令和6年は令和6年の確定値、令和7年は令和7年の確定値

○内は死亡者数(内数)

【参考1】

令和7年労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）〔月別発生状況〕

岩手労働局

令和7年1月～12月

業種	当年累計	前年同期	月別発生状況												対前年同期 増減数	増減率
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
食品業	26 (12)	28 (5)	2	2 (1)	2 (1)	3 (1)	1	1	4 (2)	3 (3)	2 (1)	4 (2)	2 (1)	4 (2)	2 (1)	2 (1)
水産食品業	86 (26)	77 (26)	7	6 (1)	2	12 (4)	8 (2)	2	9 (2)	6 (2)	9 (3)	9 (3)	8 (2)	6 (2)	9 (3)	12 (6)
繊維・衣服その他繊維製品	6 (1)	7 (2)	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1 (1)
木材・木製品・家具・装備品	31 (4)	25	3	3 (1)	2	1	2	2	6	1 (1)	4	3 (1)	4	1 (1)	3 (1)	3 (1)
パルプ・紙・印刷・製本	9 (1)	10 (1)	1	1	1	2	1	1	1 (1)	1	1	1 (1)	1	1	1	2
化学工業	17	17 (2)	2	1	2	2	2	3	1	4	2	1	2	4	2	2
窯業土石	11 (1)	16 (3)	5	1	1	1 (1)	2	2	1	1	2	1	1	2	1	3
鉄鋼業・非鉄金属	12 (3)	5 (1)	2	3 (1)	1	1	1	1	1	1	2 (1)	1	2 (1)	1	2	2
金属製品	20 (6)	22 (4)	4	3 (2)	1	2	1	1	3 (1)	2	2	3 (1)	1	1	2	2
一般機械器具	24 (7)	20 (4)	3	4 (3)	1	2	2	2	4 (1)	1	2	2	2	1	1	2
電気機械器具	10 (5)	15 (7)	1	1 (1)	1	2	2 (1)	1	1 (1)	1	1	1	2	1	2	1 (1)
輸送用機械製造	21 (3)	16 (3)	1	1 (1)	1	2	2	1	3	2 (1)	2	6	2 (1)	2	2	1 (1)
電気・ガス	2 (2)	3 (2)	1	1 (1)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他の製造	18 (4)	18 (7)	1	3 (1)	0	4 (1)	2	2	3	2 (1)	2	3	2 (1)	2	1	1
小計	293 (74)	279 (67)	26	29 (11)	13 (2)	34 (8)	23 (2)	20 (4)	35 (6)	19 (5)	17 (5)	17 (5)	27 (6)	19 (5)	19 (3)	31 (10)
建設業	1	4 (1)	-3	-75.0%				1								
土木工事	52 (8)	67 (8)	9	6 (1)	6 (1)	4 (1)	2	3	8 (2)	4	3	8 (2)	3	4	3	3 (1)
鉄骨・鉄筋家屋	20 (6)	15 (4)	1	1 (1)	2	2	2 (2)	1	2	2	1	2	2	1	1	7 (2)
木造家屋	54 (8)	49 (7)	3	4 (2)	4	7 (2)	8 (1)	2	3	7	1 (1)	6	1	6	5	4
その他の建築工事	26 (3)	31 (6)	3	1	1	1	4	2	2 (1)	3	2 (1)	1	6 (2)	3	1	1
その他の建設	25 (4)	36 (2)	1	2 (2)	3	3	3	4	4 (1)	1	2	2	2	1	1	2 (1)
小計	177 (29)	198 (27)	17	14 (6)	16 (1)	15 (3)	19 (3)	12 (2)	16 (3)	15	14 (3)	13	14 (3)	15	9	17 (4)
運輸業	143 (20)	134 (30)	13	28 (8)	6	13 (3)	17	5 (1)	14	7 (1)	9	7	7 (1)	11 (2)	11 (2)	13 (3)
道路貨物運送業	19 (6)	14 (4)	5	4 (1)	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	3 (2)
その他の運輸交通業	1	6 (2)	-5	-83.3%												
貨物取扱	21 (4)	14 (3)	1	2	2	2	3 (2)	4	3	4 (1)	4	3	4 (1)	2	2	2 (1)
農林業	41 (2)	51 (5)	5	5 (1)	7 (1)	7 (1)	5	4	3	2	4	3	2	4	5	4
畜産業	49 (8)	57 (7)	2	4 (1)	4 (1)	2	3	7	6	3	3	6 (2)	3	3	3 (1)	6 (3)
水産業	14 (2)	13 (3)	2	1 (1)	1	1 (1)	2	2	1	3 (1)	3	1	3	1	1	1
小売業	159 (72)	159 (67)	19	28 (19)	8 (2)	15 (7)	15 (7)	11 (1)	10 (7)	8 (1)	13 (6)	8 (2)	8 (1)	8 (2)	9 (4)	15 (4)
その他の商業	50 (17)	45 (17)	7	6 (3)	2	1	3	3 (1)	3 (1)	3 (1)	10 (3)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	6 (1)	4 (1)
小計	19 (9)	13 (1)	3	2	1	1	1 (1)	1	2	1 (1)	1	3 (2)	1	1	1	3 (1)
社会福祉施設	118 (40)	122 (60)	14	15 (7)	7 (2)	12 (4)	11 (4)	8 (3)	6 (1)	10	9 (6)	8 (3)	5	8 (3)	5	13 (6)
その他の保健衛生業	43 (22)	45 (19)	6	7 (3)	2	3 (1)	3 (1)	2 (1)	5 (4)	3 (1)	4 (4)	2 (1)	3 (1)	4 (4)	6 (3)	2
旅館業	30 (16)	23 (12)	6	4 (3)	2	3 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1	3 (1)	3 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (1)	4 (2)
飲食店	45 (16)	35 (9)	5	4 (4)	1	2	4 (4)	3	3 (2)	9 (1)	2 (1)	4 (2)	5	5	5	5 (2)
その他の接客娯楽業	14 (5)	14 (7)	2	2	1	1	1	3 (1)	3 (1)	3 (1)	2	3 (1)	1 (1)	2	3 (1)	3 (1)
ビルメンテナンス業	42 (27)	36 (28)	11	10 (3)	2 (2)	2 (1)	5 (3)	3 (2)	3 (2)	6 (1)	2	5 (3)	2	2	2	2 (1)
その他(上記以外の全ての業種)	114 (38)	104 (31)	9	9 (6)	12 (3)	11 (1)	6	8 (4)	6 (3)	6 (1)	9 (2)	12 (5)	7 (2)	7 (2)	13 (6)	
合計	1,393 (409)	1,366 (388)	27	2.0%												

(注) 当年累計は令和7年の確定値、前年同期は令和6年の確定値です。  
 内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。  
 新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【参考2】

令和7年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）〔年齢別発生状況〕

令和7年1月～12月

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品	1 (1)	2 (1)		2		4 (1)	5 (1)	3 (2)	2 (1)	4 (2)	2 (2)	1 (1)	
	水産畜産品													
	上記以外の食料品	1	7 (1)	4	1	5 (2)	4	10 (2)	10 (3)	15 (6)	11 (3)	14 (7)	3 (2)	
	繊維・衣服その他繊維製品	6 (1)							3	2 (1)		1		
	木材・木製品、家具・装飾品	31 (4)	2	3	1	1	2	4 (1)	7 (1)	5	6 (1)	1	1 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (1)	1		1	4	1		1	1	3 (1)			
	化学工業	17	1	1			1	2	1	3	2	2		
	窯業・土石	11 (1)		3 (1)		1	2	1	1	1	1	1	1	
	鉄鋼業、非鉄金属	12 (3)	1 (1)		2	1	1	2	2 (1)	2 (1)	1 (1)	1	1	
	金属製品	20 (6)	2		2	3	2 (1)	2 (1)	1 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (1)		
建設業	一般機械器具	24 (7)	2	1	4 (1)	1	3	3	4 (2)	5 (2)	1	1 (1)		
	電気機械器具	10 (5)	2 (1)	1	2 (1)	1	2 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1		
	輸送用機械製造	21 (3)	4	2	4	1	3	1	3 (2)	1 (1)	1			
	電気・ガス	2 (2)				1 (1)					1 (1)			
	その他の製造	18 (4)	1			6 (1)	1	3	3		3 (2)		1 (1)	
	小計	293 (74)	4 (1)	25 (4)	15 (1)	16 (1)	24 (4)	35 (6)	39 (12)	38 (12)	37 (13)	25 (11)	8 (4)	3 (3)
	1								1					
	土木工事	52 (8)	1 (1)		5 (2)	3	4 (1)	8 (1)	6 (1)	3	4	13 (1)	1	4 (1)
	鉄骨・鉄筋家屋	20 (6)			4		1	3 (1)	1	4 (2)	3 (1)		3 (1)	1 (1)
	建築工事	54 (8)	1	2 (1)	2	5	8 (3)	4 (2)	3	5	10	3 (1)	9 (1)	2
その他の建築工事	26 (3)	2	5 (1)	2	2	4	2	3	2	2 (1)	2 (1)	2		
その他の建設	25 (4)	1	1	2	4	3 (1)	3	4 (1)	1	3 (1)	1		1	
小計	177 (29)	1	5 (1)	9 (2)	17 (2)	9 (1)	20 (5)	20 (4)	17 (2)	22 (3)	19 (3)	15 (2)	8 (2)	
運送貨物運送業	143 (20)	7	7		2	11	18 (4)	13 (2)	17 (2)	26 (5)	12 (2)	2 (1)	2	
その他の運輸交通業	19 (8)	1	1			1	1	2 (1)	1	1	4 (3)	4 (3)		
貨物取扱	1												1	
農業	21 (4)	1 (1)	1			2		2 (1)	1	6	3 (1)	3 (1)	2	
林業	41 (2)	1	1	1	1	2	4		6	6 (1)	1	8	2	
畜産業	49 (8)		4 (1)		2	5	7	7 (2)	6 (1)	5 (2)	5 (2)	1		
水産業	14 (2)					1	2	1 (1)	1	7 (1)		2		
小売業	159 (72)	4 (2)	11 (4)	8 (3)	8 (3)	10	16 (6)	27 (11)	24 (14)	21 (14)	17 (9)	12 (4)	6 (5)	
その他の商業	50 (17)	3	4 (1)	1 (1)	1 (1)	5 (1)	6 (1)	6 (4)	8 (4)	8 (4)	1 (1)			
小計	19 (9)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (1)	4 (2)	1	5 (2)	4 (2)				
社会福祉施設	118 (40)	1 (1)	1	5	4	7 (1)	6 (1)	11 (7)	21 (8)	24 (10)	17 (6)	11 (6)	1 (1)	
衛生業	43 (22)	1	3 (1)	3 (2)	5	3	3 (2)	4 (3)	8 (6)	6 (4)	4 (2)	2 (1)	1 (1)	
旅館業	30 (16)				1	1 (1)	2 (2)	4 (2)	8 (2)	7 (4)	5 (3)	2 (2)		
飲食店	45 (16)	4 (1)	5	2	4	1	7 (3)	4 (1)	3 (1)	4 (4)	2	5 (6)	1	
その他の接客娯楽業	14 (5)	1	2	2					2 (1)	2 (2)	3 (1)	3 (1)	1	
ビルメンテナンス業	40 (27)			2 (2)					2	6 (5)	8 (6)	8 (7)	9 (6)	
その他の上記以外の全ての業種	116 (38)	1	2 (1)	10 (3)	2 (1)	5 (2)	10 (3)	9 (2)	25 (7)	20 (8)	9 (4)	9 (2)	1 (1)	
合計	1,393 (409)	14 (3)	59 (11)	76 (15)	62 (11)	88 (10)	111 (16)	138 (32)	162 (35)	203 (36)	212 (31)	135 (32)	93 (37)	40 (20)

(注) 当年累計は令和7年の確定値です。  
内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。  
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【参考3】 令和7年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

業種	令和7年1月～12月																	岩手労働局				
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	37	74	19	10	4	5	69	15			17	1		1			3		33	5		293
建設業	49	29	5	18	4	9	15	20	1		6						15		5	1		177
道路貨物運送業	46	20	11	2	3	10	12	2									13		24			143
林業	8	2		7		8	5	4			1								5	1		41
小売業	17	72	8	4	1	6	7	3			2						14		24	1		159
社会福祉施設	8	40	5				1	4			1						2		41	16		118
全産業	235	409	76	48	19	61	141	74	1	0.0%	37	2	0.0%	1	0.0%	0.0%	68	0.0%	185	36	2.6%	1,393
	16.9%	29.4%	5.5%	3.4%	1.4%	4.4%	10.1%	5.3%	0.1%	0.0%	2.7%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	13.3%		0.0%	100.0%
製造業	24	67	19	13	5	13	61	26	2		7						1		38	2		279
建設業	60	27	14	10	3	18	17	24	3		3						7		9	3		198
道路貨物運送業	37	30	13	5	3	7	16	3			3						4		12	1		134
林業	5	5	1	7	1	17	5	8									1		1			51
小売業	20	67	12	6	2	2	5	9			2						10		22	1		159
社会福祉施設	3	50	7			2	2	2			1						7		44	6		122
全産業	198	389	103	50	17	91	138	90	5	0.0%	28	3	0.0%		0.0%	0.1%	55	0.0%	180	18	1.3%	1,366
	14.5%	28.5%	7.5%	3.7%	1.2%	6.7%	10.1%	6.6%	0.4%	0.0%	2.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	4.0%	0.0%	13.2%		0.0%	100.0%
< 差分 >																						
製造業	13	7	0	-3	-1	-8	8	-11	-2		10	1		1			2		-5	3		14
建設業	-11	2	-9	8	1	-9	-2	-4	-2		3						8		-4	-2		-21
道路貨物運送業	9	-10	-2	-3	0	3	-4	-1			-3						9		12	-1		9
林業	3	-3	-1	0	-1	-9	0	-4			1						-1		4	1		-10
小売業	-3	5	-4	-2	-1	4	2	-6			0						4		2	0		0
社会福祉施設	5	-10	-2			-2	1	2			0						-5		-3	10		-4
全産業	37	20	-27	-2	2	-30	3	-16	-4		9	-1		1		-1	13		5	18		27

(注) 令和7年は令和7年の確定値、令和6年は令和6年の確定値です。  
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

令和7年1月～12月 令和7年 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	岩手県		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和7年	令和6年									
製造業	食料品										
	水産食料品										
	上記以外の食料品										
	繊維・衣服その他繊維製品										
	木材・木製品、家具・装備品										
	パルプ・紙、印刷・製本										
	化学工業										
	窯業土石										
	鉄鋼業、非鉄金属										
	金属製品										
	一般機械器具										
	電気機械器具										
	輸送用機械製造										
電気・ガス											
その他の製造											
小計											
建設業	土木工事										
	鉄骨・鉄筋家屋										
	建築工事										
	木造家屋										
	その他の建築工事										
その他の建設											
小計											
運輸交通業	道路貨物運送業										
	その他の運輸交通業										
貨物取扱	農業	3		-3							
	林業										
畜産業	畜産業										
	水産業										
商業	小売業	1		1							1
	その他の商業										
通信業	社会福祉施設	47	197	-150	18	11		6	6		6
	衛生業	19	109	-90	2	9		6	2		2
接客業	旅館業		1	-1							
	飲食店										
その他	その他の接客業										
	ビルメンテナンス業										
小計	2	69	2	2	20	8	12	12	8	7	
合計	69	310	-241	-77.7%	75	47	29	26	44	57	32
前年同期					53	27	29	14	36	57	25
増減数					-53	-27	-29	-14	-36	-57	-25
増減率					-70.7%	-57.4%	-81.8%	-53.8%	-81.8%	-78.1%	-78.1%

(注) 令和7年は令和7年の確定値、令和6年は令和6年の確定値です。  
内は死亡者数(内数)です。

【表3】

令和8年 死亡災害発生状況（令和8年3月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	運輸交通業 (道路貨物運送業)	2月	日	男	50歳代 (30年以上)	交通事故 (道路)	トラック	トラックで東北自動車道を走行中、タイヤがバーストし、路肩に駐車して車から降り車両前方を移動中、大型トラックが追突し、押し出された自車に轢かれた。
2	盛岡	農林業 (林業)	2月	月	男	80歳代 (30年以上)	飛来、落下	立木等	斜面の立木をチェーンソーで伐倒する際、当該伐倒木とは別の立木とつる絡みしていたため、当該別の立木が折れて飛来し、被災者の頭部に激突した。

## 業種などの内訳

業種別	製造業 0人 (1人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 0人 (0人)	運輸交通業 1人 (0人)	林業 1人 (0人)	商業 0人 (0人)	左記以外 0人 (0人)	2人 (1人)
監督署別	盛岡 1人 (0人)	宮古 0人 (0人)	釜石 0人 (0人)	花巻 1人 (0人)	一関 0人 (1人)	大船渡 0人 (0人)	二戸 0人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落 0人 (1人)	転倒 0人 (0人)	飛来・落下 1人 (0人)	崩壊・倒壊 0人 (0人)	激突され 0人 (0人)	はさまれ・巻き込まれ 0人 (0人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との接触 0人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (0人)	交通事故(道路) 1人 (0人)	その他 0人 (0人)	

注：（ ）内は前年同期

【表4】

## 令和8年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和8年1月～3月

岩手労働局

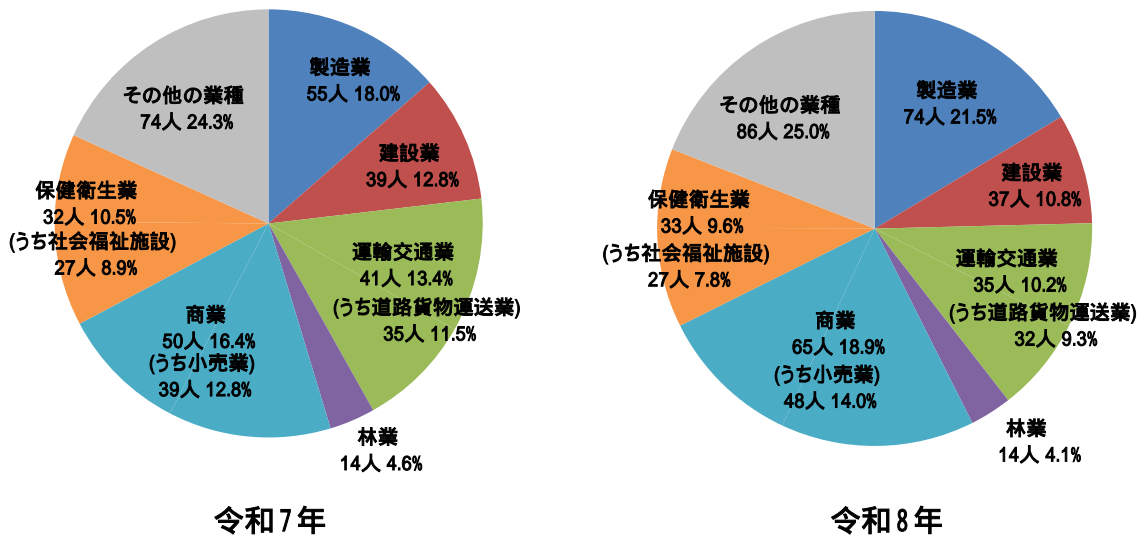
業種	令和8年		岩手局 令和7年		増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	件数	増減数	件数	増減率								
製造業	食料品	2 (1)	6 (2)	-4	-66.7%			1			1 (1)	
	水産食料品	24 (9)	14 (4)	10	71.4%	7 (3)	1	1	6 (4)	2		7 (2)
	上記以外の食料品	1 (1)	1	0	0.0%					1 (1)		
	繊維・衣服その他繊維製品	6 (2)	7 (1)	-1	-14.3%	1 (1)	2 (1)			1 (1)	2	1
	木材・木製品、家具・装備品	2 (1)	1	1	100.0%					1 (1)		
	パルプ・紙、印刷・製本	3 (1)	5	-2	-40.0%		1		2 (1)			
	化学工業	2	2	0	0.0%				1			
	窯業土石	2 (1)	4 (2)	-2	-50.0%				2 (1)			1
	鉄鋼業、非鉄金属	7 (2)	5 (3)	2	40.0%	1	1		3 (1)	2 (1)		
	金属製品	7 (2)	5 (3)	2	40.0%	2 (1)			5 (1)			
	一般機械器具	8 (5)	2 (1)	6	300.0%	1 (1)		1	5 (4)			1
	電気機械器具	4	1 (1)	3	300.0%				2	1		
	輸送用機械製造		2 (2)	-2								
電気・ガス	6 (3)	2 (2)	4	200.0%	3 (2)			1	1	1 (1)		
その他の製造	74 (28)	55 (21)	19	34.5%	16 (8)	5 (1)	3	27 (12)	8 (3)	5 (2)	10 (2)	
小計	1	1			1							
鉱業												
建設業	土木工事	18 (2)	19 (4)	-1	-5.3%	8	4 (1)		3 (1)	1		2
	鉄骨・鉄筋家屋	3 (3)	2 (1)	1	50.0%				1 (1)			2 (2)
	木造家屋	3	9 (3)	-6	-66.7%	2						1
	その他の建築工事	9 (4)	4	5	125.0%	3 (2)		1 (1)	1	1 (1)		3
	その他の建設	4 (2)	5 (2)	-1	-20.0%	3 (2)	1					
運輸・交通業	小計	37 (11)	39 (10)	-2	-5.1%	16 (4)	5 (1)	1 (1)	5 (2)	2 (1)		8 (2)
	道路貨物運送業	32 (8)	35 (8)	-3	-8.6%	10 (5)	1		17 (2)	3 (1)	1	
	その他の運輸交通業	3 (2)	6 (5)	-3	-50.0%	2 (1)						1 (1)
	貨物取扱											
農林業	農業	2	2	0	0.0%	1					1	
	林業	14 (1)	14 (2)	0	0.0%	4	2	1 (1)	1	2	1	3
	畜産業	14 (5)	8 (1)	6	75.0%	8 (3)						4 (2)
	水産業	2	2	0	0.0%		1				1	
	小売業	48 (41)	39 (25)	9	23.1%	29 (24)	1 (1)	2	13 (13)	3 (3)		
	その他の商業	17 (11)	11 (6)	6	54.5%	11 (7)			5 (3)	1 (1)		
	社会福祉施設	9 (2)	5 (2)	4	80.0%	4			1 (1)	2	1	1 (1)
	その他の保健衛生業	27 (15)	27 (11)	0	0.0%	4 (1)	2	2 (2)	10 (7)	3 (2)	3 (2)	3 (1)
	旅館業	6 (5)	5 (2)	1	20.0%	2 (1)			1 (1)	2 (2)	1 (1)	
	飲食店	7 (3)	7 (4)	0	0.0%	5 (3)			2 (2)			
その他	その他の接客娯楽業	5 (4)	3 (2)	2	66.7%	4 (3)			2 (1)	1 (1)		1 (1)
	ピルメントナンス業	15 (10)	13 (12)	2	15.4%	11 (6)			2 (2)	2 (2)		3 (3)
	その他(上記以外の全ての業種)	24 (16)	27 (12)	-3	-11.1%	11 (6)			6 (5)	1	1 (1)	
	合計	344 (167)	305 (128)	39	12.8%	143 (73)	17 (3)	13 (5)	92 (51)	30 (16)	15 (6)	34 (13)
前年同月数			109 (44)		73 (41)	18 (6)	20 (7)	46 (17)	46 (17)	11 (4)	28 (9)	
増減数			34		34	-1	-7	19	-16	4	6	
増減率			31.2%		31.2%	-5.6%	-35.0%	26.0%	-34.8%	36.4%	21.4%	

(注) 令和8年は令和8年3月末の速報値、令和7年は令和7年3月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

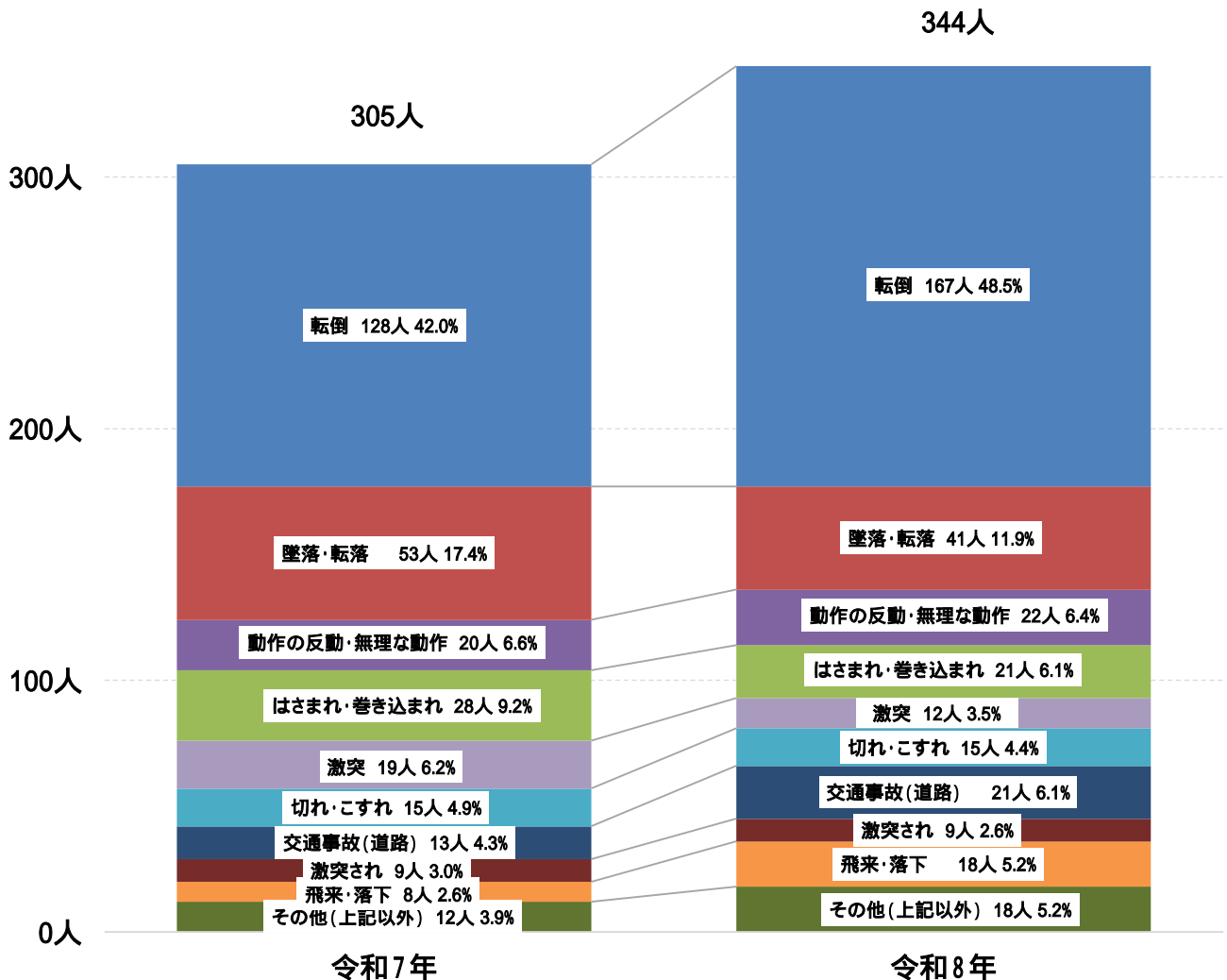
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【グラフ3】 令和7年・令和8年 業種別労働災害発生状況\*



\* 令和7年は令和7年3月末の速報値、令和8年は令和8年3月末の速報値

【グラフ4】 令和7年・令和8年 事故の型別労働災害発生状況\*



\* 令和7年は令和7年3月末の速報値、令和8年は令和8年3月末の速報値

○内は死亡者数(内数)



令和8年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）〔年齢別発生状況〕

令和8年1月～3月

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品		3 (1)	2	1	3 (2)	1		1		1 (1)			
	水産食品							4 (2)	4 (1)			1 (1)		
	上記以外の食料品	24 (9)		1 (1)								1 (1)		
	繊維・衣服その他繊維製品	1 (1)												
	木材・木製品、家具・装飾品	6 (2)				1 (1)		1 (1)		1				
	パルプ・紙、印刷・製本	2 (1)					1				1 (1)			
	化学工業	3 (1)	1					1 (1)						
	窯業土石	2					1		1					
	鉄鋼業、非鉄金属	2 (1)							2 (1)					
	金属製品	7 (2)	1			1 (1)			1 (1)	1		1		
建設業	一般機械器具	7 (2)	1	1	1	1	1	1	1 (1)	1 (1)				
	電気機械器具	8 (5)			1	1	2 (1)	2 (1)	2 (2)	1 (1)				
	輸送用機械製造	4				1	2		1					
	電気・ガス													
	その他の建設	6 (3)			2	8 (4)	5 (1)	11 (2)	11 (6)	2 (2)	8 (6)	3 (3)	4	
	小計	74 (28)	5 (1)	4 (1)	2	8 (4)	5 (1)	11 (2)	11 (6)	13 (6)	8 (6)	3 (3)	4	
	土木工事	18 (2)	1			1	1	5 (1)	2	1	2 (1)	2	1	2
	鉄骨・鉄筋家屋	3 (3)	1 (1)					1 (1)			1 (1)			
	木造家屋	3		1			1		1					
	その他の建築工事	9 (4)	1 (1)			2 (1)	1	1 (1)	1		1 (1)	2		
その他の建設	4 (2)		2 (1)	1					1 (1)					
小計	37 (11)	3 (2)	3 (1)	3 (1)	1	3	7 (3)	3	3 (1)	4 (3)	4	1	2	
運送貨物運送業	32 (8)	1			3	1	4	11 (4)	5 (1)	5 (2)	1 (1)	1		
その他の運輸交通業	3 (2)									1 (1)	1 (1)	1		
貨物取扱														
農業	2												1	
農林業	14 (1)	1			1 (1)	1			2	4	2		1	
畜産業	14 (5)			3	1	4 (2)	1	1 (1)	2 (1)	1	1 (1)			
水産業	2				1					1				
小売業	48 (41)	1	3 (1)	3 (1)	1 (1)	2 (2)	8 (7)	5 (4)	4 (4)	8 (8)	9 (8)	2 (2)	4 (4)	
その他の商業	17 (11)		1 (1)		1 (1)	2	1 (1)	6 (4)	4 (3)	1 (1)			1 (1)	
小計	9 (2)		1	1	1 (1)	2	1 (1)	6 (4)	4 (3)	1 (1)	2		1 (1)	
社会福祉施設	27 (16)	1		2		2	2	4 (2)	2 (2)	9 (6)	3 (2)	4 (3)		
衛生業	6 (5)					1	1 (1)		2 (2)	2 (2)				
その他の保健衛生業														
旅館業	7 (5)	1	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1	1 (1)	1	1 (1)				
飲食店	7 (3)	1			1	1	1	1 (1)		1 (1)			1 (1)	
その他の接客娯楽業	5 (4)			1		1 (1)	1 (1)			1 (1)				
ビルメンテナンス業	14 (10)													
その他の上記以外の全ての業種	25 (16)	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (1)	3 (2)	4 (2)	2 (1)	6 (6)	2 (2)	1 (1)	4 (3)	
合計	344 (167)	2	12 (3)	19 (5)	11 (6)	22 (9)	27 (7)	40 (17)	49 (23)	53 (34)	34 (23)	19 (10)	14 (9)	

(注) 当年累計は令和8年3月末の速報値です。  
 内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。  
 新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【参考6】 令和8年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

業種	令和8年1月～3月																	岩手労働局				
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	7	28	1	3	1		12	8			5						1		6	1		74
建設業	7	11	3	4			2	1									7		1	1		37
道路貨物運送業	10	8	4	2			4										2		2			32
林業		1		2	2			1											1			14
小売業	1	41						3									1		1			48
社会福祉施設	2	15	1	1				1											6	1		27
全産業	41	167	12	18	5	9	21	15			5	1					21		22	6		344
	11.9%	48.5%	3.5%	5.2%	1.5%	2.6%	6.1%	4.4%	0.0%	0.0%	1.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	6.4%	1.7%		100.0%
	令和7年1月～3月																					
製造業	5	21	5	2	1	2	12	4			1						1					55
建設業	10	10	1	3	2	1	5	3			1						3					39
道路貨物運送業	14	8	2		1	1	1										3		5			35
林業	2	2		3		3	2	1											1			14
小売業	4	25	3			2	3										1		1			39
社会福祉施設	2	11	1					1											10	2		27
全産業	53	128	19	8	4	9	28	15			4						13		20	3		305
	17.4%	42.0%	6.2%	2.6%	1.3%	3.0%	9.2%	4.9%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	6.6%	1.0%		100.0%
<差分>																						
製造業	2	7	-4	1	0	-2	0	4			4						0		6	1		19
建設業	-3	1	2	1	-2	-1	-3	-2			-1						4		1	1		-2
道路貨物運送業	-4	0	2	2	-1	-1	3										-1		-3			-3
林業	-2	-1		-1	2	4	-2	0											-1	1		0
小売業	-3	16	-3			-1	-3	3									0		0			9
社会福祉施設	0	4	0	1				0											-4	-1		0
全産業	-12	39	-7	10	1	0	-7	0			1	1					8		2	3		39

(注) 令和8年は令和8年3月末の速報値、令和7年は令和7年3月末の速報値です。  
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

令和8年1月～3月 令和8年 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	岩手県		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和8年	令和7年									
製造業	食料品										
	水産食料品										
	上記以外の食料品										
	繊維・衣服その他繊維製品										
	木材・木製品、家具・装備品										
	パルプ・紙、印刷・製本										
	化学工業										
	窯業土石										
	鉄鋼業、非鉄金属										
	金属製品										
	一般機械器具										
	電気機械器具										
	輸送用機械製造										
電気・ガス											
その他の製造											
小計											
建設業	土木工事										
	鉄骨・鉄筋家屋										
	建築工事										
	木造家屋										
	その他の建築工事										
その他の建設											
小計											
運輸交通業	道路貨物運送業										
	その他の運輸交通業										
貨物取扱	農業										
	農林業										
畜産水産業	畜産業										
	水産業										
商業	小売業										
	その他の商業										
通信業	社会福祉施設	12	14	-2	-14.3%	6				5	1
	衛生業	34	3	31	1033.3%	6	25			3	
接客娯楽業	旅館業										
	飲食店										
その他	その他の接客娯楽業										
	ビルメンテナンス業										
その他(上記以外の全ての業種)											
合計	46	17	29	170.6%	12	25				8	1
				前年同期		10					3
				増減数	12	15				8	-2
				増減率		150.0%					-66.7%

(注) 令和8年は令和8年3月末の速報値、令和7年は令和7年3月末の速報値です。  
内は死亡者数(内数)です。

# STOP！熱中症クールワークキャンペーン

キャンペーン期間 5月～9月 にすべきこと



環境省  
熱中症予防情報  
サイト

STEP  
1

## 暑さ指数の把握と評価

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握  
地域を代表する一般的な暑さ指数(環境省)を参考とすることも有効

STEP  
2

## 測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底



<input type="checkbox"/>	<b>暑さ指数の低減</b> 準備期間に検討した設備対策を実施	<input type="checkbox"/>	<b>休憩場所の整備</b> 準備期間に検討した休憩場所を設置
<input type="checkbox"/>	<b>服装</b> 準備期間に検討した服装を着用	<input type="checkbox"/>	<b>作業時間の短縮</b> 作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止
<input type="checkbox"/>	<b>ブレイキング</b> 作業開始前や休憩時間中に深部体温を下げる	<input type="checkbox"/>	<b>水分・塩分の摂取</b> 水分と塩分を定期的に摂取（水分等を携行させる等を考慮）
<input type="checkbox"/>	<b>暑熱順化への対応</b> 熱に慣らすため、7日以上かけて作業時間の調整 ※新規入職者や休み明け作業者は別途注意すること	<input type="checkbox"/>	<b>健康診断結果に基づく対応</b> 次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病 ②高血圧症 ③心疾患 ④腎不全 ⑤精神・神経関係の疾患 ⑥広範囲の皮膚疾患 ⑦感冒 ⑧下痢
<input type="checkbox"/>	<b>日常の健康管理</b> 当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認	<input type="checkbox"/>	<b>作業中の作業者の健康状態の確認</b> 巡視を頻繁に行い声をかける、「パディ」を組ませる等作業者にお互いの健康状態を留意するよう指導
<input type="checkbox"/>	<b>異常時の対応</b> あらかじめ作成した連絡体制や対応手順等の周知徹底 少しでも本人や周りが異常を感じたら、あらかじめ作成した連絡体制や対応手順等に基づき適切に対応 ※必ず一日作業を離れ、 <b>全身を濡らして送風</b> することなどにより身体を冷却 ※症状が回復しない場合は躊躇なく病院に搬送する（症状に応じて救急隊を要請）		

重点取組期間

7月

にすべきこと



- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
- 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- 熱中症のおそれがある者を発見したときは、躊躇することなく救急隊を要請

(R8.2)

職場における熱中症予防情報の  
サイトはこちら →



職場における熱中症防止ための  
ガイドラインはこちら →

